



プラネタリウム 春番組

『春のどうぶつ星座探検』

投影期間3/3~5/20

〈内容〉

春のやわらかい光を感じられる星座観察は、北の空高くに昇った北斗七星から始めましょう。北斗七星は、北極星のほかにも、春の星を探す目印になります。

北斗七星のひしゃくの部分から緩やかな曲線を延ばしていくと、うしかい座のアルクトゥールスやおとめ座のスピカ、そしてからす座を見つけることができます。（春の大曲線）

また、春の注目はかに座のプレセペ星団です。ししの大鎌とふたご座の間に、光害の少ない空なら、肉眼でも美しいプレセペ星団がみられます。

それでは、プラネタリウムで春の星座観察をしてみましょう。星座のお話もあります。

〈投影日時〉

曜日	投影開始時間		
土・日	午前11時00分	午後1時30分	午後4時00分

※5月26日(土)27日(日)は、番組切替の為に休みです。

※6月2日(土)より、夏番組の投影が始まります。

天体ニュース



夜明け前の空でみずがめ座 η 流星群が極大

みずがめ座は、秋の宵に南の空で見やすい星座です。

そのため、5月初旬ごろは夜明けの前の東南の低空でしかみられません。

この、みずがめ座のη星近くに放射点があるのでみずがめ座η流星群が、5月6日の17時ごろ極大予想されます。

ただ、下弦前の月明かりがあるのが残念なところです。



プラネタリウム こどもの日投影会

日時：5月5日(土)

午前11時~、午後4時~

※2回投影

内容：春番組【春のどうぶつ星座探検】

定員：100人(先着順)

観覧料：無料

